

# 未来への 遺産

VOL.62



アサマシジミ(オス) 撮影:栗岩竜雄



アサマシジミ(オス) 撮影:栗岩竜雄

## 絶滅から守りたい アサマシジミ



アサマシジミ(メス) 撮影:栗岩竜雄

私たちの住む浅間山系には、かけがえない自然が残されている。そのなかでもチョウ類にはいくつかの貴重な種があり、絶滅の危機に瀕しているものさえある。

写真は、そのひとつアサマシジミで、環境省による準絶滅危惧種にあたる稀少なチョウである。

浅間の名を冠したアサマシジミは、本州の関東・中部地方に分布する。マメ科のナンテンハギなどを食草とし、6〜7月に成虫となって羽ばたく。

オスは、紫の羽根を持ち、裏にヒョウ文がある。メスはブラウンの羽根に、オレンジの模様がつく。

写真は、最近ほめつきみられなくなったアサマシジミの貴重な記録写真である。絶滅することなく、未来に伝えたい浅間山麓の自然である。

## 企画展 “仮面の縄文”

■9月9日(日)まで お見のがしなく! ■浅間縄文ミュージアム 企画展示室

御代田町の人口(5月1日現在)

●人口 14,285人(先月比+54) 男 7,160人 女 7,125人  
●世帯数 5,554世帯(先月比+53) ●外国人登録者数 788人

みよた広報 やまゆり ●発行/御代田町 〒389-0292 長野県北佐久郡御代田町大字御代田2464-2 ☎0267-32-3111